

平成30年(2018年) 秋号

吉川・松伏のために!! 県東南部の連携強化

埼玉県議会議員

松澤 正

県政報告

〒342-0055 吉川市吉川一丁目30-26
Tel. 048-981-0007 / Fax. 048-971-9330
eメール office-matsuzawa@triton.ocn.ne.jp

発行:埼玉県議会自由民主党議員団

県議会9月定例会にて一般質問で登壇

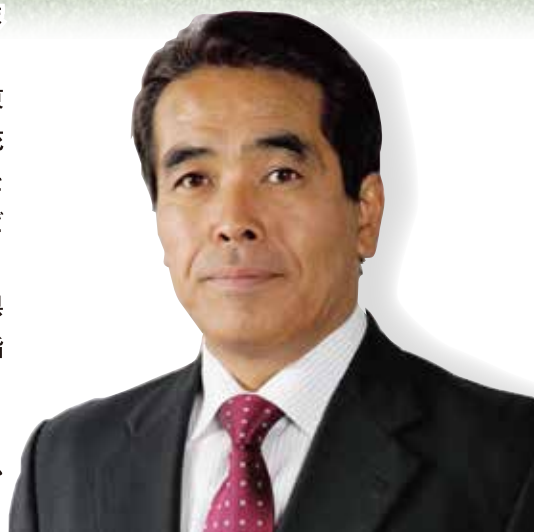
愛する郷土 吉川市・松伏町の明日のため
県施策に対し質問・提言

9月定例会にて、県議会議員として4回目となる一般質問を行いました(10月2日)。

今回は、高校生の中途退学への対策をはじめ、地元の課題として東埼玉道路沿線の産業団地整備に関して、まつぶし緑の丘公園の機能充実についてなど、6項目8件にわたり県の施策に対して質問・提言を行いました。本号ではその主な内容(概要)を掲載しましたので、どうぞ一読ください。

これからも愛する郷土 吉川・松伏と県とを結ぶ掛け橋として、県議会議員としての責務を全うしてまいります。皆さまのかわらぬご指導・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い致します。

埼玉県議会議員 松澤 正

高校生の中退防止と社会との
接点の確保について

Q 松澤県議 埼玉県では平成28年度、公立高校で1,521人の中途退学者が出ており、少しでも減らすことが喫緊の課題だ。退学をしまうと、生徒の相談相手は保護者のみとなってしまう、生徒の社会的自立の糸口がなかなか見えてこなくなってしまう。学校には何とか卒業まで導くための努力をしてもらいたいと思う。実際にどのような指導を行っているのか伺いたい。

またやむを得ず退学した生徒に対して、社会との接点を確保するような支援を行っているのか伺いたい。

A 教育長 生徒一人ひとりの実情に応じたきめ細やかな指導が重要。学業不振であれば補習をはじめ、自己有用感を高めるためのボランティア活動や就労体験、自然体験等に取り組む学校もある。また環境を変えるための転学や、休学制度の活用などあらゆる可能性を検討し丁寧な指導を行っている。その結果、平成16年度の中退退学率は全国ワースト2位だったが、28年度には13位と改善している。

やむを得ず学校をやめても、その生徒が社会的孤立に陥ることになってはいけない。そこで、若者の自立支援機関である地域若者サポートステーションと連携した取り組みも展開している。今後、切れ目のない支援に取り組んでいく。



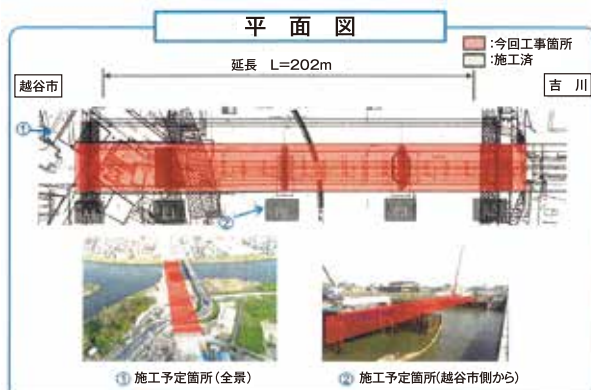
今年度所属委員会

環境農林委員会

少子・高齢福祉社会対策特別委員会

吉川橋早期完成を目指して
上部工事の補正予算を確保

架け替え工事が進む吉川橋(越谷吉川線)ですば、橋梁上部工事のための補正予算を確保することができました。今後も早期完成を目指して取り組んでまいります。





犬や猫の殺処分削減に向けた取組について

Q 松澤県議 犬猫の殺処分ゼロ達成には、より積極的な取り組みが必要と考える。県の譲渡窓口である動物指導センターは交通不便地にあり、訪問しづらいのが課題。また犬猫の譲渡には愛護団体の協力が不可欠であり、県から認定を受けた愛護団体が犬や猫を引き受けている。しかし、団体によっては譲渡が進まず、多数の犬猫の管理が負担になっている所もあり、このような団体を支援することも重要だと考える。

県は今年3月24日、初めて団体と連携して県庁で譲渡会を開催した。これは来場者に安心感を与え交通アクセスも良く、多くの来場があり、たいへん有意義であったと考える。

第2回目の県庁での譲渡会を9月29日に開催しているが、今後

の展開について伺いたい。

A 保健医療部長 第2回譲渡会は、3月に比べて2団体多い7団体から65頭の犬猫が参加し、その45%にあたる29頭の譲渡希望があった。参加団体からは「来場者が多く、団体のPRも行うことができた」などの意見が、来場者からは「他の地域でも開催してほしい」との声をいただいている。

今後は、11月3日に南部保健所で、川口市と共同での開催を計画している。この譲渡会での成果や課題を検証し、他の地域も含めた譲渡会開催の可能性について検討していく。



障害者対策について

障害者雇用の促進について

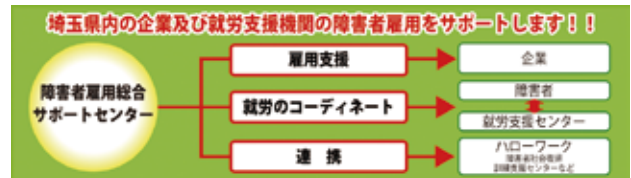
Q 松澤県議 障害者の法定雇用率が4月から2.2%に引き上げられた。この要因は、新たに精神障害者が雇用義務の対象になったためと聞いている。また雇用義務化の対象企業の規模が、従来の50人以上から45.5人以上となって、新たに対象となる企業もある。県はどのように取り組んでいくのか聞きたい。

A 産業労働部長 今年4月に障害者雇用サポートセンターと障害者職場定着支援センターを統合し、障害者雇用総合サポートセンターを設置。新たに全体を見回せる常勤の県職員を配置した。また雇用開拓員を5人から6人に増員し、新たに対象と

なった企業を中心に働きかけを強化している。今年度は8月末までに456社を訪問し、経営者と意見交換し理解を深めてきた。

さらに精神障害者が対象となったことから、企業アドバイザーと精神保健福祉士による支援チームを3から4チームに増やし、受入企業の拡大と職場定着率の向上に取り組んでいる。この取り組みで今年度8月末までに58人の雇用につなげている。

今まで以上の努力が必要であり、障害者の就業から職場定着まで絶え間ない支援を通じて、さらなる雇用の拡大に取り組んでいく。



地元問題について

(1) 東埼玉道路沿線での産業団地の整備について

Q 松澤県議 今年度から松伏・田島地区産業団地の整備が進められ、地元では地域の活性化につながるものと大いに期待している。しかしそのすぐ近くには「ゆめみ野団地」という住宅街があり、小学校や県立高校もある。また松伏記念公園など人が集まる施設もあり、子ども達の通学や住民の生活に影響があるのではないかと心配する声もある。

今後どのようなスケジュールで整備が進んでいくのか、また地元住民にはどう配慮していくのか伺いたい。

さらに松伏・田島地区の近くには「東埼玉テクノポリス」があり、2つの産業団地の間を東埼玉道路が整備される予定だ。企業の利便性が増すとともに他の地区との連携が進み、地域活性化が図られると大いに期待している。東埼玉道路沿線での産業団地整備を今後どのように展開していくのか考えを聞きたい。

A 公営企業管理者 松伏・田島地区産業団地は、現在11社から応募があり、今後、エントリー企業との意見交換を重ね整備計画を策定していく。平成31年度に造成工事に着手し、32年度末の完成を予定している。早ければ企業は、平成33年度内の操業開始も見込まれる。

大型車両の通行については、ゆめみ野地区を通行せず東埼玉道路にアクセスできるよう産業団地内の道路を整備する。また造成工事にあたっては、大型車が進入しない運行計画を事業者と義務付けるなど、十分に配慮していく。さらに、ゆめみ野地区に隣接する箇所には公園を配置、分譲地の境界には幅15mの緑地帯を設けるなど、周辺環境へ配慮する。

東埼玉道路沿線には既に産業団地が集積しており、将来的には巨大な産業ゾーンの形成が期待できる。新たな人とモノの流れとともに、新規雇用の創出や地域産業への波及効果など、東埼玉道路は県東部地域の発展の「核」となっていくものと考えている。この機会を逃すことなく、地域活性化の拠点となる産業団地の整備を積極的に進めていく。



(2) まつぶし緑の丘公園の機能充実について

Q 松澤県議 まつぶし緑の丘公園でさまざまなイベントが行われにぎわっている。たいへん広い公園で近所の方々が散歩で利用されているが、小休止するベンチが少なく日陰もない。昨今の夏の暑さでは熱中症も懸念され、その対策が必要だ。

同公園は災害時の指定緊急避難場所の一つでもあり、設置するベンチが「かまどベンチ」であれば、災害時に活用できる。公園の機能の充実が必要だと考えるが、県の所見を伺いたい。

A 都市整備部長 議員お話のとおり、公園の指定管理者（松伏町）が実施した利用者アンケートでも「もう少し木陰をつくってほしい」「休息できるベンチを増やしてほしい」との要望をいただいている。指定管理者と調整し、利用者が多く木陰の少ない遊具の周辺などに、ベンチの設置とあわせた樹木の整備を検討する。

議員お話の「かまどベンチ」の採用についても、町と調整をしていく。松伏町と連携を図りながら、利用者のニーズを踏まえた公園の機能充実に努めていく。

一般質問全項目（県議会9月定例会／10月2日）

- 1 高校生の中退防止と社会との接点の確保について……………（教育長）
- 2 運動部活動について……………（教育長）
- 3 障害者対策について……………（福祉部長）
- （1）居宅生活が困難な障害者の生活支援について……………（福祉部長）
- （2）障害者雇用の促進について……………（産業労働部長）
- 4 犬や猫の殺処分削減に向けた取組について……………（保健医療部長）
- 5 流域下水道事業について……………（下水道事業管理者）
- （1）未処分利益剰余金の活用について……………
- （2）農業集落排水施設の公共下水道への接続について……………
- 6 地元問題について……………（公営企業管理者）
- （1）東埼玉道路沿線での産業団地の整備について……………（公営企業管理者）
- （2）まつぶし緑の丘公園の機能充実について……………（都市整備部長）

※一般質問の全文は埼玉県議会のホームページをご参照ください。→<http://www.pref.saitama.lg.jp/s-gikai/index.html>